

別添様式1－(1)

自然環境整備計画(国立公園整備事業)

【令和7年度～令和11年度】

あき た け ん
秋田県

令和6年12月

別添様式1－(2) 目標、計画期間及び整備方針(自然環境整備計画(国立公園整備事業))

都道府県名	秋田県	対象地域	十和田八幡平国立公園(十和田地域)
-------	-----	------	-------------------

計画期間	令和10年度～令和11年度
------	---------------

目標
老朽化した施設の再整備や外国人利用者向けの施設整備を行い、安全安心な利用環境の構築を図る。

目標設定の根拠
対象地域の現状
・十和田湖は十和田八幡平国立公園を代表するカルデラ湖であり、休屋集団施設地区を中心に利用施設が整備され、四季を問わず国内外からの利用者が訪れる観光地となっている。 ・西湖畔には長距離自然歩道が整備されているほか、周囲をとりまく外輪山には登山道が整備されている。
課題
・休屋集団施設地区においては環境省が直轄により整備を行っているが、県で過去に整備した施設については老朽化が進んでいることに加え、整備年次が古く多言語表記となっていない案内板等がある。 ・西湖畔は北西の青森県と秋田県の県境に位置し、その園地は十和田湖を一望できることから多くの観光客が立ち寄るスポットとなっているほか、湖畔付近の大川岱からは白地山に向かうの登山路が整備されているが、老朽化や災害等で歩道が破損し危険が状態となっている。

対象地域の整備方針	方針に沿った主要な事業
・老朽化した施設や災害等で破損した施設を再整備し、安全安心な利用環境の構築を図る。	・大川岱・白地山線道路(歩道)整備事業
・	
・	

目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
						基準年度		目標年度
公園来訪者(十和田地域)	人	国立公園来訪者のうち、十和田地区の来訪者	現地調査	快適な利用環境の形成により、利用者数の増加を図る	670,330	令和5年度	690,439	令和11年度

その他必要な事項
・整備後の施設については、県と地元市役所等で施設維持管理の協定等を締結して役割分担を行いながら維持運営していく。 ・計画期間終了後、設定した指標に係るデータを整理し、目標達成状況に関する評価を行うとともに、令和12年度前半に県のホームページ等において評価結果を公表する。

別添様式1－(2) 目標、計画期間及び整備方針(自然環境整備計画(国立公園整備事業))

都道府県名	秋田県	対象地域	十和田八幡平国立公園(八幡平地域)
-------	-----	------	-------------------

計画期間	令和7年度～令和11年度
------	--------------

目標
老朽化した施設の再整備や外国人利用者向けの施設整備を行い、安全安心な利用環境の構築を図る。

目標設定の根拠
対象地域の現状
・八幡平地域は山麓に点在する温泉や稜線を横断する山岳道路が整備されており、国内外から四季を通して多くの利用者が訪れる地域である。
課題
・過去に当県で整備した公園施設が多く存在するが、整備年次が古く老朽化が進んでいるほか、多言語表記も進んでいない。

対象地域の整備方針	方針に沿った主要な事業
・老朽化した施設や災害等で破損した施設を再整備し、安全安心な利用環境の構築を図る。	・後生掛泥火山線道路(歩道)整備事業 ・玉川温泉園地整備事業 ・玉川温泉道路(歩道)整備事業 ・大沼長沼八幡平線道路(歩道)整備事業
・外国人利用者の利用環境の改善を図るための再整備を行う。	・後生掛泥火山線道路(歩道)整備事業
・	

目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
						基準年度		目標年度
公園来訪者(八幡平地域)	人	国立公園来訪者のうち、八幡平地区の来訪者	現地調査	快適な利用環境の形成により、利用者数の増加を図る	1,050,862	令和5年度	1,082,387	令和11年度

その他の必要な事項
・整備後の施設については、県と地元市役所等で施設維持管理の協定等を締結して役割分担を行いながら維持運営していく。 ・計画期間終了後、設定した指標に係るデータを整理し、目標達成状況に関する評価を行うとともに、令和12年度前半に県のホームページ等において評価結果を公表する。

別添様式1－(2) 目標、計画期間及び整備方針(自然環境整備計画(国立公園整備事業))

都道府県名	秋田県	対象地域	十和田八幡平国立公園(秋田駒ヶ岳地域)
-------	-----	------	---------------------

計画期間	令和7年度～令和10年度
------	--------------

目標
老朽化した施設の再整備や外国人利用者向けの施設整備を行い、安全安心な利用環境の構築を図る。

目標設定の根拠
対象地域の現状
・秋田駒ヶ岳地域は、山麓に温泉群が存在し国内外の多くの観光客が訪れるほか、8合目まで車で到達できる利便性や豊かな高山植物を求めて多くの登山者が訪れる地域である。 ・8合目までの県道は、渋滞回避のため関係機関で構成する協議会によりマイカー規制が行われている。
課題
・過去に当県で整備した公園施設が多く存在するが、整備年次が古く全体的に老朽化が進んでいるほか、多言語表記も進んでいない。

対象地域の整備方針	方針に沿った主要な事業
・老朽化した施設をや災害等で破損した施設を再整備し、安全安心な利用環境の構築を図る。	・駒ヶ岳八合目園地整備事業 ・秋田駒ヶ岳線道路(歩道)整備事業 ・阿弥陀池避難小屋整備事業 ・乳頭山田代平線(歩道)整備事業
・	
・	

目標を定量化する指標								
指 標	単 位	定 義	調査等の方法	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
						基準年度	目標年度	目標年度
公園来訪者(秋田駒ヶ岳地域)	人	国立公園来訪者のうち、乳頭山・秋田駒ヶ岳周辺の来訪者	現地調査	快適な利用環境の形成により、利用者数の増加を図る	33,579	令和5年度	34,586	令和11年度

その他必要な事項
・整備後の施設については、県と地元市役所等で施設維持管理の協定等を締結して役割分担を行いながら維持運営していく。 ・計画期間終了後、設定した指標に係るデータを整理し、目標達成状況に関する評価を行うとともに、令和12年度前半に県のホームページ等において評価結果を公表する。

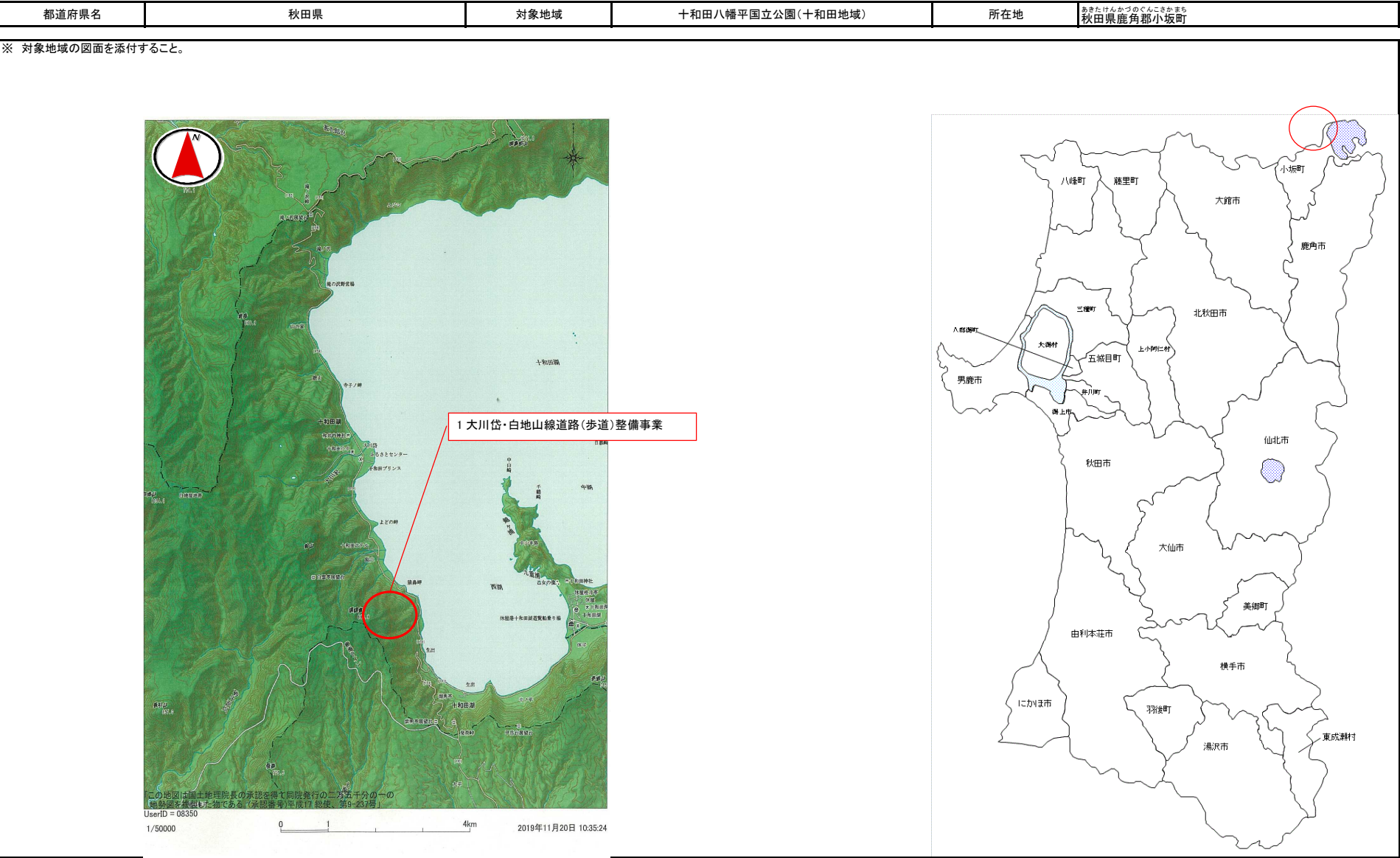
別添様式1－(3) 交付対象事業経費配分等一覧表(国立公園整備事業)

都道府県名		秋田県		(金額の単位は千円)												
総事業費(合計)		304,797		交付対象事業費(合計)				304,797		交付限度額(令和7年度～令和11年度)				152,398		
番号	公園名	事業名	事業箇所	事業主体	(参考)全体 事業費	(参考)全体事業期間		総事業費	交付対象 事業費	(参考)うち 都道府県費	(参考)うち 市町村費	(参考)交付対象事業費の年次配分				
						開始年度	終了年度					1年目(R7年度)	2年目(R8年度)	3年目(R9年度)	4年目(R10年度)	5年目(R11年度)
1	十和田八幡平国立公園 (十和田地域)	大川岱・白地山線道路(歩道)整備事業	コサカマチ 小坂町	秋田県	33,000	10	11	33,000	33,000	16,500					3,000	30,000
2	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	大沼長沼八幡平線道路(歩道)整備事業	カブノシ 鹿角市	〃	22,000	10	11	22,000	22,000	11,000					2,000	20,000
3	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	後生掛泥火山線道路(歩道)整備事業	カブノシ センボクシ 鹿角市、仙北市	〃	215,100	29	8	40,000	40,000	20,000			40,000			
4	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	玉川温泉園地整備事業	センボクシ 仙北市	〃	81,820	2	8	23,300	23,300	11,650		3,300	20,000			
5	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	玉川温泉道路(歩道)整備事業	センボクシ 仙北市	〃	178,372	29	10	30,000	30,000	15,000					30,000	
6	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	駒ヶ岳八合目園地整備事業	センボクシ 仙北市	〃		23,817	6	7	22,497	22,497	11,249		22,497			
7	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	秋田駒ヶ岳線道路(歩道)整備事業	センボクシ 仙北市	〃	80,000	29	10	20,000	20,000	10,000					20,000	
8	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	阿弥陀池避難小屋整備事業	センボクシ 仙北市	〃	200,247	3	9	88,000	88,000	44,000				88,000		
9	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	乳頭山田代平線(歩道)整備事業	センボクシ 仙北市	〃	26,000	8	9	26,000	26,000	13,000			6,000	20,000		
合計					860,356			304,797	304,797	152,399		25,797	66,000	108,000	55,000	50,000

別添様式1－(4) 交付対象事業概要等一覧表(国立公園整備事業)

都道府県名		秋田県								
番号	公園名	事業名	事業概要	新規・再整備	既存施設の有無	既存施設の概要	整備年度	国庫補助の有無	国立公園事業の手続	交付対象事業の区分
1	十和田八幡平国立公園 (十和田地域)	大川岱・白地山線道路(歩道)整備事業	歩道改修200m	再整備	○	延長4,000m(木道1,472m、丸太階段70段、ベンチ10基、案内標柱1基、侵入防止柵1,600mほか)	H10	○	○	老
2	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	大沼長沼八幡平線道路(歩道)整備事業	木道改修80m、防護柵改修50m、木橋改修1基ほか	再整備	○	歩道延長8,000m 木道255m 木橋4基 指導標識11基 休憩所1棟 ベンチ4基	H13	○	○	老
3	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	後生掛泥火山線道(歩道)路整備事業	園路改修(コンクリート舗装改修89.0m2、防護柵工改修240.0m、解説版3基ほか)	再整備	○	園路1,975m、休憩所1棟、公衆用トイレ1棟ほか	H14	○	○	老・国
4	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	玉川温泉園地整備事業	公衆用トイレ改修1棟	再整備	○	園地2,674m2、公衆用トイレ、案内板、解説版ほか	H12	○	○	老
5	十和田八幡平国立公園 (八幡平地域)	玉川温泉道路(歩道)整備事業	落石防止施設 落石防護網970m2、ワイヤーロープ伏工230m2、コンクリート法枠工1,110m2	再整備	○	延長327.7m、落石防護網5,682m2ほか	H12	○	○	老
6	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	駒ヶ岳八合目園地整備事業	公衆用トイレ改修1棟	再整備	○	休憩所1棟、トイレ1棟、園地570m2、駐車場1,870m2ほか	H10	○	○	老
7	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	秋田駒ヶ岳線道路(歩道)整備事業	木道改修300m、ロープ柵改修650m、誘導標識改修3箇所	再整備	○	延長9,885.6m、木道工1,080m、石積み階段工45.6mほか	H15	○	○	老
8	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	阿弥陀池避難小屋整備事業	避難小屋屋根等改修、トイレ棟設備改修ほか	再整備	○	避難小屋1棟、トイレ棟1棟	H13、R5改修	○	○	老
9	十和田八幡平国立公園 (秋田駒ヶ岳地域)	乳頭山田代平線(歩道)整備事業	歩道改修100m、木橋改修1基	再整備	○	延長3,919.2m、付帯道路60m(木道365.4m、石積み工28.7m、木製階段工603段、木製排水工51基、防護柵8.5m、案内標柱11基、ベンチ5基ほか)	H17	○	○	老

別添様式1－(5)概要図(自然環境整備計画(国立公園整備事業))(秋田県)



1 大川岱・白地山線道路（歩道）整備事業

歩道改修



歩道の崩落状況



歩道の崩落状況

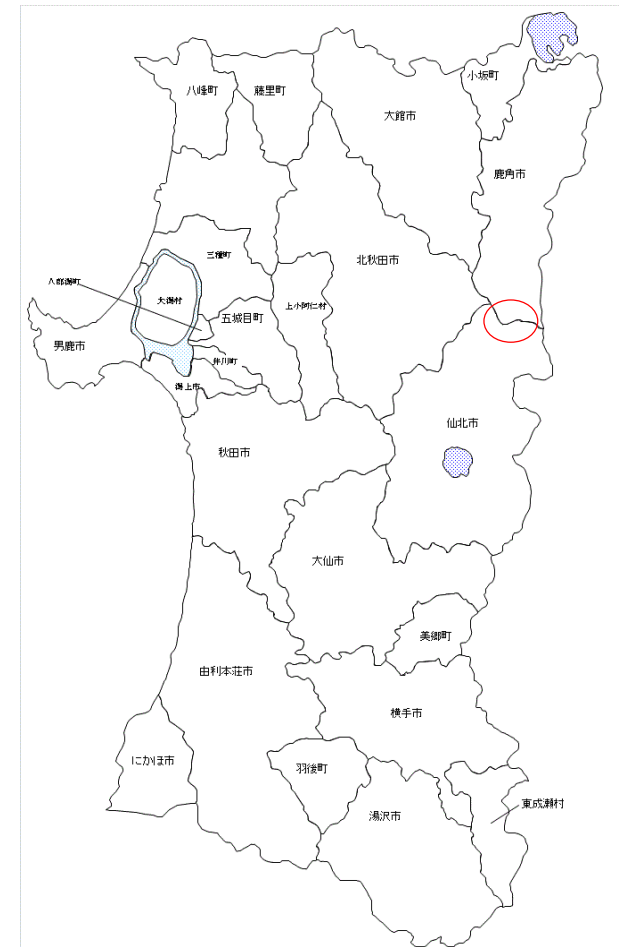
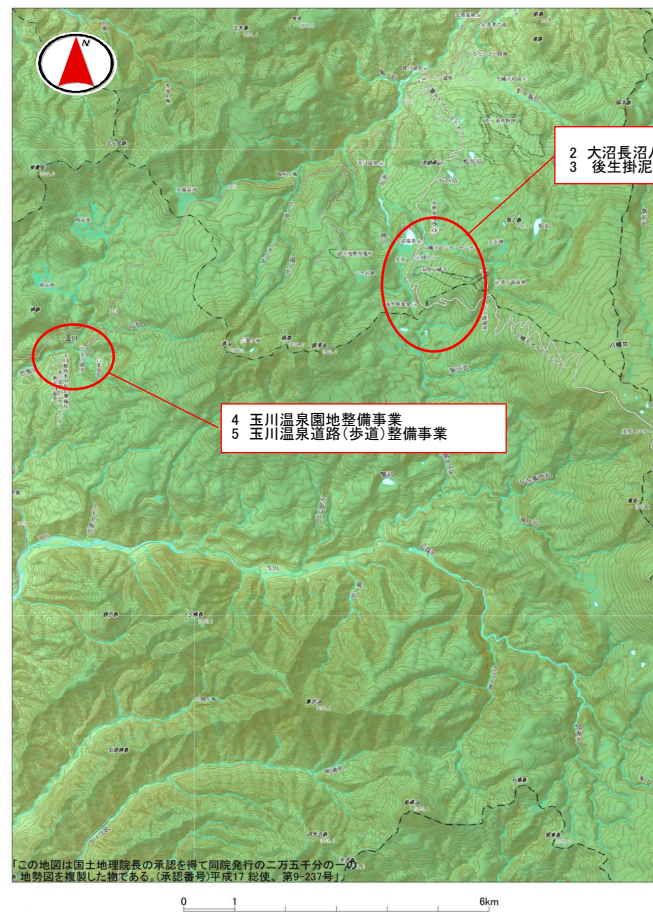


歩道の崩落状況

別添様式1－(5)概要図(自然環境整備計画(国立公園整備事業))(秋田県)

都道府県名	秋田県	対象地域	十和田八幡平国立公園(八幡平地域)	所在地	あきたけんせんぽくし かづのし 秋田県仙北市、鹿角市
-------	-----	------	-------------------	-----	-------------------------------

※ 対象地域の図面を添付すること。



2 大沼長沼八幡平線道路（歩道）整備事業

歩道改修



木道の老朽化の状況



防護柵の老朽化の状況



木橋が老朽化により傾いている。

3 後生掛泥火山線道路（歩道）整備事業



噴気孔の拡大により、
既存路線が通行不能
（起点側）



法面崩落により、通行
不能
（終点側）



標識改修（案内標識）
計画箇所
（撤去・新設）

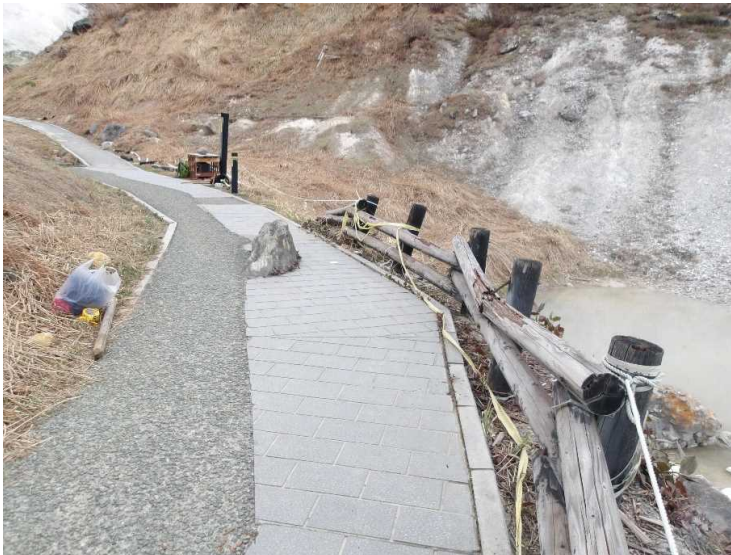
※園路描写があるため、
新設歩道（迂回路）の完
成に併せて改修予定

4 玉川温泉園地整備事業

玉川温泉自然研究路（歩道）改修



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況



4 玉川温泉園地整備事業



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況

注意喚起措置状況



【歩道（木柵工・石積工）】
劣化・損壊状況

石積工が損壊により歩道
下部へ流出し、歩道路肩に
穴が空いている

5 玉川温泉道路（歩道）整備事業

玉川温泉道路法面改修



落石防止網工改修

<改修法面遠景>



落石防止網工改修

改修する施設の設置状況



落石防止網工改修

温泉地の酸性の影響で腐食が進んでいる状況。

5 玉川温泉道路（歩道）整備事業

歩道法面落石対策



H30 年度施工箇所

なだれ被害状況

落石危険箇所が拡大している。



なだれ被害状況

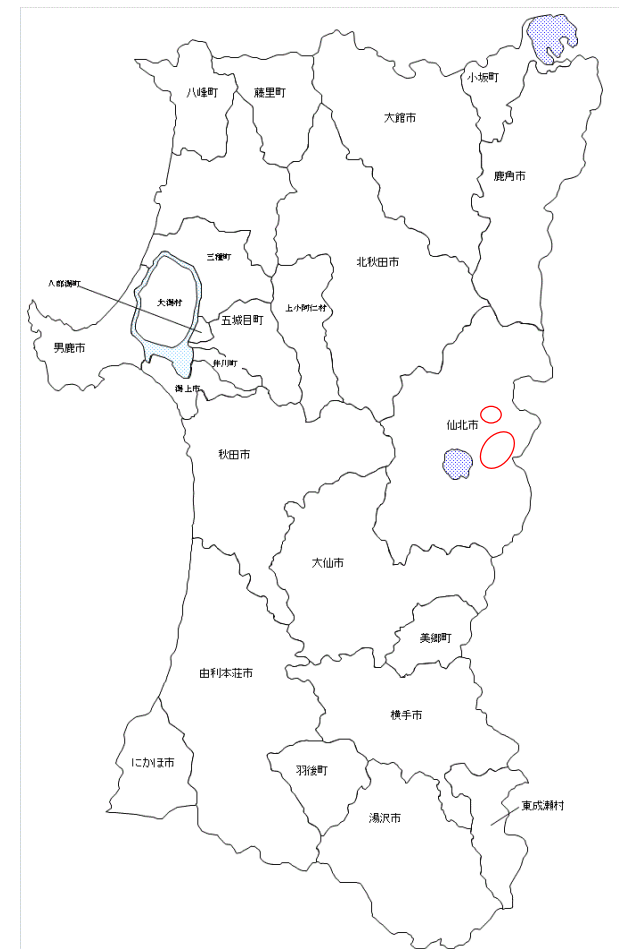
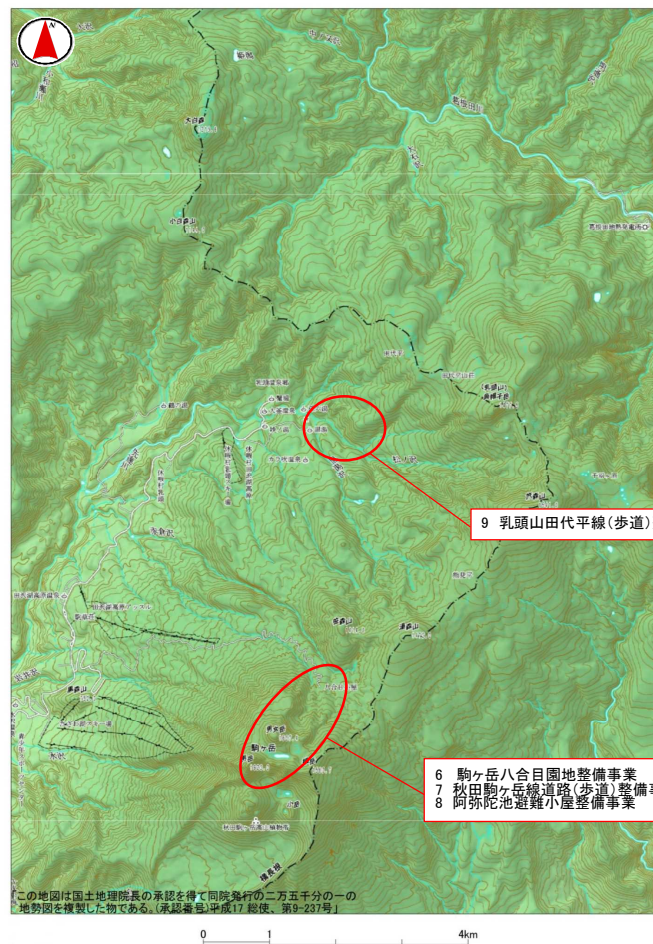


R 3～R 4 施工完了後

別添様式1－(5)概要図(自然環境整備計画(国立公園整備事業))(秋田県)

都道府県名	秋田県	対象地域	十和田八幡平国立公園(秋田駒ヶ岳地域)	所在地	あきたけんせんほくし 秋田県仙北市
-------	-----	------	---------------------	-----	----------------------

※ 対象地域の図面を添付すること。



6 駒ヶ岳八合目園地整備事業

秋田駒八合目園地公衆用トイレ改修



<園地全景>

アクセスの良さや豊かな高山植物、並びに眺望の素晴らしさなどにより、国内外から多くの登山者に利用されている。

（紅葉シーズンの週末には園地駐車場は連日満車となっている）



<トイレ全景>

外装が老朽化している。



外装の老朽化

6 駒ヶ岳八合目園地整備事業



内装の老朽化



男子トイレの老朽化



配管部が老朽化し漏水している。
トイレ改修に合わせ洋式化

7 秋田駒ヶ岳道路（歩道）整備事業

<秋田駒ヶ岳歩道>



木道改修工

木道撤去・新設

木材の割れ腐朽が進んでいる
また、滑り止め対策未施工で転倒
の危険がある。



同上



同上

8 阿弥陀池避難小屋整備事業

<避難小屋改修>



避難小屋改修
R5 完了後（北面）



避難小屋改修
R5 完了後（東面）



避難小屋改修
R5 完了後（南面）

8 阿弥陀池避難小屋整備事業



避難小屋改修
R5 完了後（西面）



トイレ棟改修
便器の洋式化
ソーラーパネルの改修

9 乳頭山田代平線（歩道）整備事業

歩道改修



黒湯 1 号橋
（上部工が崩落・消失）

起点側左岸より撮影



黒湯 1 号橋
（上部工が崩落・消失）

下流側より撮影



黒湯 1 号橋
（橋台の劣化・破損状況）